

「目輪煌」

三尻中学校だより

学校教育目標 ・ 思いやりのある生徒 ・ 自ら学ぶ生徒 ・ 進んできたえる生徒

今年度のスローガン 「イノベーション、次の未来へ」

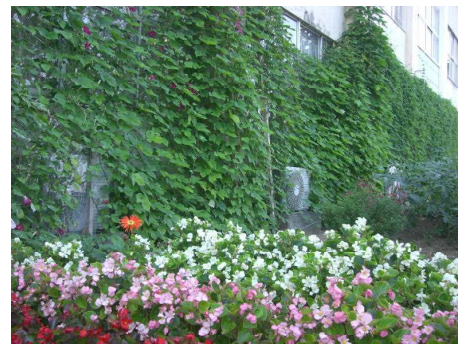
夏休みが終わりました。前期後半が始まりました。

8月28日(月) 元気に登校できましたか？
夏休み期間中、受傷事故もトラブルに巻き込まれることもなく、大過なく過ごすことができたようですね。前半は猛暑が続き、熱中症対策に追われました。中盤からは異例の曇天や天候不順が続き、水不足は解消されたものの、稲作や野菜栽培等には悪影響が出始めているようです。雨が降るときには降る、晴れるときには晴れる、そんな天気になってほしいです。これからは台風の季節となります。一気に秋に向かっていきます。28日(月)の早朝は最低気温が20℃まで下がり、聞こえてくる虫の音も、いつしか蟬から鈴虫へと変わりました。秋はもうすぐそこに迫っています。秋は、食欲や運動、そして読書の秋と言われます。この時期には学習も進み、これまで続けてきた努力が、成果として見え始めるときでもあります。樹木の葉がやがて黄色や赤に色づくように、私たちが心や身体を充実させていきたいと思えます。4月から5ヵ月間、時間が矢のように走り抜けてしまいました。これから年の瀬にかけて、時間はあっという間に流れてしまいます。目標を定め、計画をしっかりと立て、なりたい自分、自己実現に向けて切磋琢磨していきましょう。努力は実るものです。ゆっくりでも、着実に進んで行きたいものです。

10月の予定

| 日 | 曜 | 行事等 |
|----|---|------------------------------|
| 1 | 日 | |
| 2 | 月 | |
| 3 | 火 | 新人(硬テニス) |
| 4 | 水 | |
| 5 | 木 | 登校指導・生徒会の日 |
| 6 | 金 | 市教委・教育事務所学校訪問(特別日課)・部活動なし |
| 7 | 土 | 大里地区科学展 深谷・川本北小 |
| 8 | 日 | 大里地区科学展 深谷・川本北小 |
| 9 | 月 | 体育の日 |
| 10 | 火 | 全校朝会・月曜日課 |
| 11 | 水 | ふれあい講演会 14:00～15:30 |
| 12 | 木 | KGの日・くまなび・三尻幼稚園訪問① |
| 13 | 金 | 第2回生徒評議会・三尻幼稚園訪問② |
| 14 | 土 | 新人地区代表決定戦 |
| 15 | 日 | |
| 16 | 月 | 3年合唱リハーサル(3・4校時) 部活動終了 16:00 |
| 17 | 火 | 生徒朝会(壮行会)・1年合唱リハーサル(3・4校時) |
| 18 | 水 | 2年リハーサル(3・4校時) |
| 19 | 木 | 給食終了日・前期終業式 |
| 20 | 金 | 秋季休業日(～22日) |
| 21 | 土 | |
| 22 | 日 | |
| 23 | 月 | 後期始業式・給食再開 |
| 24 | 火 | 市駅伝 |
| 25 | 水 | 市駅伝予備日・生徒会の日 |
| 26 | 木 | 生徒会本部役員選挙・くまなび |
| 27 | 金 | |
| 28 | 土 | 市長選施設貸与 |
| 29 | 日 | 市長選施設貸与 |
| 30 | 月 | フリー参観(～11/2) |
| 31 | 火 | 学年朝会 |

グリーンカーテンが暑さを凌いでくれます。



今年のゴールデンウィーク明けに蒔いた種が見事に葉をつけました。朝顔は大輪の花を咲かせ、ゴーヤは沢山の実をつけました。緑のカーテンは目に優しく、葉

と葉の間から差し込む光は柔らかく感じます。自然の力は偉大です。大地に根を張る植物は力強いです。また、職員室の窓から、緑のカーテン越しに見えるグラウンド、そして生徒の皆さんの活動する姿は、素敵です。

今西奏乃さん、関 nb 東・全国大会出場を果たす！



3年今西さんが100M女子の部に出場しました。8月7日には栃木県で関東大会、8月21日には九州・熊本県の陸上競技場で全国大会が開かれました。地区大会から長い道のりでした。集中力を切らさず、

しっかりと調整し、ベストの状態での出場しました。風等の影響もありましたが素晴らしい走りを見せてくれました。

8月29日、三尻小・籠原小・三尻中三校合同の避難訓練が実施されました！



万が一の緊急時に備えて、小中合同の避難訓練を実施しました。『緊急地震速報が流されて、教室から校庭へ → 三尻中校庭に全員が集合して指示を受ける → 各小学校へ行って小学生と合流 → 小学生を引き連れて、小学校を出発 → 中学生を先頭に、交通安全に配慮して、通学班の集合場所まで集団下校』

有事の際には、誰もが余裕はありません。しかし、そうした中でも、中学生は地域の立派な一員、大人として小学生やお年寄りを支援する役割があります。東日本大震災の際の教訓として「津波てんでんこ」があります。自分の身は自分で守るのは当然のこととして、お年寄りや身体の不自由な人などへ、手を貸してあげることも大切な役割です。天災は起こらないに越したことはありません。しかし、天災は忘れたときにやってきます。後期には、防災グッズを各自用意する予定です。皆様の御理解と御協力をお願い致します。